

製品名: SENP3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00423**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 65 kDa; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	SENP3
別名	SSP3; Ulp1; SMT3IP1
遺伝子 ID	26168
SwissProt ID	Q9H4L4
免疫原	抗血清はヒト SENP3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

背景

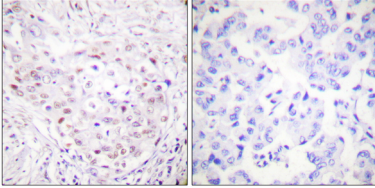
小さなユビキチン様 SUMO タンパク質 (SUMO1、MIM 601912 参照) の付加によるタンパク質の可逆的な翻訳後修飾は、多くの生物学的プロセスに必須です。SENP3 などの SUMO 特異的プロテアーゼは、SUMO 前駆体の初期処理を担い、結合反応に必要な C 末

端ジグリシンモチーフを生成します。

研究分野

細胞生物学

画像データ



SENP3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。右側はブロッキングペプチドを含むサンプルです。